

発行所
伊那市荒井
3500-1-401
上伊那教育会館内
長野県教職員組合
上伊那支部
編集発行人
田中 孝弘

上伊那支部情報紙

2019年
4月12日
第2号
全員配付

支部ホームページ <http://www.ntu.kamiina.jp>
組合員用 ユーザー名 : kamiina パスワード : ntu2453

く み る ら

kumirura 上伊那 821名で始動



4月5日（金）、第1回評議員会と職場長・評議員合同会が行われました。

今年度は組合員数 821 名でのスタートとなり、2019 年度県教組上伊那支部の活動が本格的に始まりました。教職員のため、子どもたちのため、誠心誠意がんばります。ご支援の程、よろしくお願ひいたします。

第1回評議員会報告

資格確認で会の成立が宣言され、評議員会がスタートしました。評議員の先生方の協力もあり、議事や協議などがスムーズに進行しました。

議事1 正副議長選出に関する件

今年度の評議員会議長を決定いたしました。会を進行する大切な役割を務めてくださる方々は次の通りです。



議長：河野 寛樹（赤穂小）【写真左】

副議長：原 猛（赤穂東小）【写真右】



第1回評議員会 伊藤尚哲執行委員長挨拶

上伊那支部に脈々と受け継がれてきた伝統と組合員の声を大切にしたい組合活動

ただいまは、支部書記局構成をご承認いただき、ありがとうございました。

また本日は年度当初のご多用の中を、第1回評議員会にお集まりいただき、本当にありがとうございます。校務に加えて、組合加入の呼びかけや、職場会、そして、多くの提出物をご準備くださり、このことにつきましても感謝申し上げます。評議員の皆様には、職場執行部の中核として、これからも大変お世話になりますが、どうぞ、よろしくお願いいたします。

本日は、県本部から上伊那出身の宮田弘則県教組執行委員長にお越しいただきました。支部といたしまして、1年間、県本部とともにがんばっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

また4月1日より、新書記として山口文恵書記をお迎えしました。大変嬉しく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて新しい元号「令和」が発表されました。周知の通り万葉集からの言葉として話題を呼んでいます。日本中がこのニュースに注目し、喜びを分かち合い、希望に満ちた時代が始まりました。しかし私たち教職員をとりまく状況は、依然として厳しいものがあり、情勢も刻々と変化し、現場にも、大きく影響しています。

まず「道徳」の教科化についてです。文科省は数値を用いずに、子どもたちがいかに成長したかを記述する、個人内評価をするとし、私もこの1年間授業をしてきました。「評価をするという点から本当によいのだろうか」と思いながらやってきました。また政治的な思惑にも、つながる危険性があり、多くの不安を覚えます。

また、小学校英語の教科化についても、時間のやりくりや授業の進め方など本校でも苦労しています。今後の動向や各校での取り組みなどについて、しっかりと注視し問題点を明らかにしていく必要があります。支部としましては、英語専科教員の増員を求めています。

平和で、安全・健康な生活を守り、子どもたちの明るい未来をつくるという立場から社会を見つめた時、安倍首相は、「9条への自衛隊の明記」といった憲法改正を目指すことを明確にし、日本が戦争に加担できるような状況を整えてきています。しかし、「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンのもと、如何なる状況においても、世界に誇る平和憲法が改悪されることは、阻止しなくてはなりません。私事ですが、もうすぐ106歳になる父方の祖母は、戦争で弟を亡くし、ずっと弟の写真を持っています。3年前他界した母方の祖母も、戦争で弟と婚約者を亡くし、生前は私に事あるごとに「戦争は絶対にいけない」と話し続けていました。この後の書記長からの情勢報告にもありますが、母方の祖母の婚約者が亡くなった沖縄では、2月に辺野古基地建設について県民投票を行い、民意が示されたにも関わらず、きれいな海に土砂が投入されています。

次に働き方改革についてです。今、社会では、「働き方改革」について多くの関心が寄せられています。教職員の多くが過労死ラインを上回っている長時間労働も深刻な社会問題となっています。上伊那支部では、実態調査を行い、時間外勤務縮減に向けて「上伊那い〜な(17)の日」の取り組みを継続して行ってきました。各職場では、「勤務時間の割り振り」が行われていると思います。教師の超勤、多忙化の歯止めをかけるための、具体的な一つの施策として、その有効性や運営上の難しさについて考えあいたいと思います。

また県教委から出されている「高校改革」、「高校再編計画」についても目が離せません。高校再編の考え方、そして、先日示された入学者選抜制度についての動向も注視していく必要があります。

私たち一人一人の力は小さいかもしれませんが、人が集い、声を大きくしていくことで、今までにも多くの成果を上げてきました。そんな活動を弱体化させることなく、さらに前進していくためには、何といても組織の拡大と強化が不可欠です。組織拡大については、学級数減にともない、正規教職員の全体数が減少となっている中での組合員数は、今、上伊那にとって大きな課題の一つです。

本年度も、先生方に各職場内での声がけをいただきました。しかしながら、現在、上伊那支部の組合加入者数は821名、昨年度3月時点より「39名の減少」という状況です。

様々な要因があつてのことと思いますが、引き続き、加入促進、組織強化に努めていきたいと思っています。職場内での声がけ、「人と人のつながり」これこそが上伊那の伝統であり、力です。先生方のご苦労、ご尽力には大変感謝しており、その中でのお願いで大変恐縮ではありますが、今一度、各職場での組合加入の声がけをしていただき、各職場でプラス一人を目標に組合加入をはたらきかけてくださいますよう、よろしくお願いいたします。

私たち執行部は、組合員のみなさんのゆとりと生きがい、そして、目の前の子どもたちの「夢」と「笑顔」のために「全力」で取り組んでいく覚悟です。

1年間、先生方には様々なところで、お力をお借りすることになるかと思っています。ご理解とご協力をお願いし、年度当初のあいさつといたします。

長野県教組 上伊那支部 執行委員長 伊藤 尚哲

議事2 支部書記局構成に関する件

執行部の提案は絶対多数で承認され、執行部の自己紹介の後、大きな拍手で激励していただきました。(構成については次ページに一覧を記載しました。)



議事3 県委員候補者決定に関する件

本年度、上伊那支部の県委員の定員は4名ということが確認され、以下の4名が候補者として決定しました。5日から12日まで信任投票による選挙が行われました。選挙結果については次号にて報告させていただきます。

【県委員候補者】

伊藤 尚哲	執行委員長
山本 幸介	副執行委員長
橋爪 祐一	書記長
伊藤 信治	書記次長



県教組本部より宮田県執行委員長の挨拶

議事4 各単位組合県代議員選出に関する件

5月31日～6月1日に行われる県教組定期大会に、上伊那支部より参加する代議員についての確認がなされました。本年度の上伊那支部の代議員数は27名です。

職場長・評議員合同会報告

評議員会後、職場長・評議員合同会が行われました。そこで、県大会代議員および単組役員選挙、単組登録の説明が行われ、単組ごとに集まり今後の日程を確認しました。

新任者歓迎会のお知らせ

新任職員と組合新規加入者の歓迎会を開催いたします。おいしいケーキと温かい飲み物を用意して、多くの方のご参加をお待ちしています。

日時 4月19日(金) 18:00～
(17:50～ 共済組合説明)

会場 上伊那教育会館 講堂

退職組合員感謝慰労の会のお知らせ

平成30年度末をもってご退職された上伊那支部組合員の在職中のご功績に感謝し、ご苦勞をねぎらう会を開催いたします。

多数の組合員の参加と協力をお願いします。

日時 4月26日(金) 17:30～

会場 上伊那教育会館 大会議室

2019年度 支部書記局構成

執行委員長 伊藤 尚哲 (箕輪東小)
 副執行委員長 山本 幸介 (南箕輪小)
 書記長 橋爪 祐一 (箕輪中)
 書記次長 伊藤 信治 (伊那養護)



部 名	部 長	副 部 長
組 織 部	井坪 賢児(伊那養護)	増澤 直也(高遠中)
法 制 部	延藤 浩毅(伊那北小)	松田 徹(東部中)
教 財 部	北原 真司(赤穂中)	松田 徹(東部中)
教 文 部	倉田 優(赤穂東小)	加藤 優樹(赤穂小)・増澤 直也(高遠中)
賃 対 部	飯島 幸彦(飯島中)	加藤 優樹(赤穂小)
社 対 部	梶田 将孝(箕輪中部小)	降旗 巖(赤穂南小)
情 宣 部	田中 孝弘(伊那小)	降旗 巖(赤穂南小)
会計監査	小田切宏久(中川東小) 宮下 誠士(東中)	
常任書記	唐木 妙子 山口 文恵	

☆担当専門部

女性部	梶田・降旗	清風の会	延藤・松田
青年部	延藤・松田	栄養教職員の会	井坪・増澤
養護教員部	倉田・加藤・増澤	学校図書館司書の会	井坪・増澤
事務職員部	飯島・加藤	退職教職員の会	延藤・松田
障害児教育部	北原・松田		

く み る ら **Kumirura 上伊那!**

上伊那支部は例年高い組織率を保ち、子どもたちのため、私たちの生活を守るために活動しています。

今後も力強く運動をすすめるためには、一人でも多くの先生方のお力が必要で
 ます。組合に加入される方は、職場長さんにお伝えください。さらに
 多くの先生方の加入をお待ちしています。

※各職場で、産育休中の先生方や未加入の先生方への声かけを引き続きお願いします。